

概況

本 NPO では平成 21 年度から 22 年度にかけて海洋監視に関する内部研究を行ってきた。

- ・平成 21 年度：海洋監視衛星システムについての研究（委員会形式で実施）
- ・平成 22 年度：欧州の海洋監視衛星システムの現状と課題を自主研究として調査

また、宇宙利用を拡大するためには、最大ユーザーとなるべき海洋ソサイエティに宇宙利用の重要性を理解してもらうことが何よりも重要であると判断して、平成 23 年度は「宇宙と海洋の連携」推進を最優先の活動テーマとして、重点的に活動してきた。

平成 23 年度の主な事業の概要は以下のとおりである。

1 政策提言及びプロモーション活動

(1) 安全保障に関する輸送系システム

研究実施中

(2) 宇宙ソサイエティと海洋ソサイエティの連携を目指したスキームの構築

平成 23 年 3 月から海洋政策研究財団（OPRF）と「宇宙と海洋の連携」を民間レベルで推進することになった。その結果、OPRF は平成 24 年 4 月から「海洋への衛星利用に関する調査研究委員会」を編成した。

活動内容は別紙に示す。

(3) C-SIGMA（※）構想に対する我が国の参加を推進するためのプロモーション活動

現在北米と欧州は共同で「非軍事のリモセン衛星を相互利用するグローバルな海洋監視」プログラムである C-SIGMA 構想の枠組み作りについて議論を重ねている。本 NPO は C-SIGMA の枠組み作りにおいて日本が参加することが海洋国家日本の国益であると考え、政府関連省庁を中心に以下のとおり提言活動を行った。

※C-SIGMA : Collaboration in Space for International Global Maritime Awareness

- ①平成 23 年 11 月 24 日：SJAC：「海洋と宇宙の連携」推進の情報交換と協力を要請
- ②平成 23 年 12 月 20 日：総合海洋政策本部：日本政府からの C-SIGMA 会議への参加を提言
- ③平成 24 年 5 月 17 日：外務省総合外政策局宇宙室：C-SIGMA 構想への参画を提言
- ④平成 24 年 6 月 18 日－22 日：「SAR 衛星を利用した海洋観測・監視」に関する国際ワークショップ SeaSAR2012(開催場所:ノルウェー)に参加(OPRF による費用負担)

2 調査研究及び事業提案活動

(1) コンフォメーション衛星

平成 23 年 7 月に、宇宙開発戦略本部に対し「安全保障を視野に入れた宇宙利用の推進に向けた提言」を提出した。

3 受託研究

(1) 海域における石油資源探査に資する船舶航行管理等の実証研究・事例蓄積

以下の受託研究を完遂し、報告書を作成して納入した。

- ・研究期間 平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日
- ・受託金額 16,000,000 円
- ・成果報告書 平成 23 年度経産省受託事業「石油資源遠隔探知技術の研究開発」第 7 章、「海域における石油資源探査に資する船舶航行管理等の実証研究・事例蓄積」

成果の要点は以下のとおり。

- ①陸域観測技術衛星「だいち」(ALOS) に搭載された PALSAR は平成 23 年 4 月 27 日に機能停止したものの、海域を捉えた膨大なアーカイブデータが保存されており、本 NPO は我が国領海内を中心に様々な船舶を捉えた画像を抽出し分析した。
- ②同時に世界商用最先端の衛星(独 TerraSAR-X、伊 COSMO-SkyMed、米 Worldview-2) が捉えた船舶画像についても会員企業の協力を得て収集し、比較検証し、考察を加えて、リモセン衛星による船舶監視の可能性について研究成果をまとめた。
- ③この結果、日本の SAR 衛星である ALOS 及び、世界の商用最先端のドイツ、イタリアの SAR 衛星が捉えた画像を比較する形で、リモセン衛星による船舶監視に関する研究を行うことができた。

(2) 海域における石油資源探査に資する船舶航行管理等の実証研究・事例蓄積

以下の受託研究を受注しており、現在研究作業中である。

- ・研究期間 平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日
- ・受託金額 6,000,000 円

4 広報活動

(1) ホームページの運用

平成 23 年 12 月にホームページを開設した。

(2) 講演会

12 月 14 日に開催した第六回総会において、吉田正紀海上自衛隊幹部学校長(海将)による講演会を開催し、会員企業を中心に多くの聴衆を得た。

(3) シンポジウム

開催実績はなし。

5 会員の勧誘活動

加入の状況は以下のとおりである。

区 分	法 人 名	入 会 年 月 日
正会員	株式会社 I H I	平成 21 年 2 月 23 日入会
	株式会社 I H I エアロスペース	平成 21 年 3 月 21 日入会
	岩田地崎建設株式会社	平成 23 年 10 月 3 日入会
	岩谷産業株式会社	平成 21 年 4 月 9 日入会
	川崎重工業株式会社	平成 21 年 2 月 28 日賛助会員として入会し、同年 6 月 10 日付けにて正会員へ変更
	日本電気株式会社	平成 21 年 2 月 6 日入会
	株式会社パスコ	平成 21 年 3 月 5 日入会
	株式会社日立製作所	平成 21 年 4 月 28 日入会
	株式会社本間	平成 21 年 2 月 25 日入会
	三菱商事株式会社	平成 21 年 2 月 20 日入会
賛助会員	伊藤組土建株式会社	平成 23 年 10 月入会
	住友商事株式会社	平成 23 年 10 月 3 日入会

注 1 平成 23 年 12 月、株式会社東芝が退会した。